

【霊障とは】

- 5 • 不幸現象の原因は100%が霊による障りです。
運勢が悪かったり、病気になったり身体が不自由なのは、本人の前世の因縁やカルマによって恨みの霊や御神霊に攻撃されている状態なのです。
また、悪意を持っている霊団によって引き起こされた争い（邪霊同士の争い）に巻き込まれる場合もあります。
- 10 • 正しく祀られていない先祖が、不満を訴えて戒告する場合があります。
例えば、食事の供養を受けられない先祖は、子孫の胃を悪くして訴えかけてきます。
頭に障りがある場合には、症状によって違いがあります。
脳腫瘍は先祖の祀り方に対する不満の戒告であり、脳溢血は御神霊による戒告の攻撃の場合が多いです。
- 15 • 水子の霊障は、自分も可愛がって欲しいと母親の腰に憑いて、自分の所在を知らせようとしますが、水子の魂は地獄にいて、憑いている所の体温が下がるので、筋肉が固くなることから、重度の腰痛になったり、変形性股関節症になる女性が多いです。
- 20 • まれに男性に水子が憑いて、重度の腰痛や変形性股関節症になる事もあります。
水子が腰に憑いたまましていると、その体温が下がるので、筋肉が固くなり、固くなった筋肉の中を通っている自律神経が圧迫されて働きが狂うので、その神経の行き先の筋肉や関節が新陳代謝不良になり、固くなって腰痛になったり、変形性股関節症になります。
- 25 • 水子は、自分も母親に可愛がって欲しいから、次に生まれてくる女の子が受胎すると、子宮内でその子の腰に憑きますから、憑いている側の骨盤の体温が下がり、骨盤と股関節の発育不良になるので、女の子は先天性股関節脱臼で生まれます。
右足の場合はその子のお兄さんにあたる水子、左足の場合はその子のお姉さんにあたる水子です。
- 30 • 母親が婚前に墮胎した場合で、母親が水子の事を忘れていると、水子が存在を思い出してくれるように、母親の腰に憑いて母親を腰痛で苦しめたり、孫に憑いてチック症にしたりします。
注) チック症：子供によく見られる病的な癖のことを言います。まばたきや、首を振る、鼻をならす、咳払いをする、口をゆがめる、顔をしかめる、肩をゆするといった動作が、無意識のうちに何度も繰り返される症状です。
- 35 • 水子に限らず、憑霊現象により、夏場でも厚着をするような酷い症状の冷え性が出る方もいます。
- 40 ★ “水子”とは、正常に生まれてくる前に亡くなってしまった胎児のことをいいます。
ただし、受胎前の生理開始日から数えて10週間以内に流産した場合は、子宮に子供を育てる力が無いので、子宮に力を付けさせるために妊娠させて、魂が入る前に流産させて子宮を鍛える身体の生理作用ですから、水子としての現象は出ませんので、心配は要りません。
45 水子供養も不要です。